

10/597492



**PCT**

(72) 発明者; および  
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 加藤 良隆 (KATO, Yoshitaka) [JP/JP]; 〒6178555 京都府長岡京市東神足 1 丁目 1 0 番 1 号 株式会社村田製作所内 Kyoto (JP).

(74) 代理人: 広瀬 和彦 (HIROSE, Kazuhiko); 〒1600023 東京都新宿区西新宿 3 丁目 1 番 2 号 H A P 西新宿ビル 4 階 Tokyo (JP).

(81) 指定国: 表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MY, NA, NI, NO. NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD,

(57) 要約: 角速度検出素子 1 の実装面には、素子側駆動用電極 9 ~ 12 と素子側検出用電極 13, 14 を設けると共に、駆動用電極 9 ~ 12 と検出用電極 13, 14 との間にはグラウンド電極 15 を設ける。多層基板 21 の表面 21 A には、基板側駆動用電極 29 ~ 32 と基板側検出用電極 33, 34 を設けると共に、駆動用電極 29 ~ 32 と検出用電極 33, 34

〔統葉有〕

**WO 2005/098359 A1**



SE, SG, SK, SL, SM, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA,  
UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML,  
MR, NE, SN, TD, TG).

(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護  
が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA,  
SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ,  
BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE,  
BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU,  
IE, IS, IT, LT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR),

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される  
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語  
のガイダンスノート」を参照。

4との間にはグラウンド電極35を設ける。そして、角速度検出素子1の電極9～15と多層基板21の電極29～  
35を接続すると共に、2つのグラウンド電極15、35を互いに対向させる。また、多層基板21の表面21Aに  
は、駆動用電極29～32に接続された駆動用配線41、42を設けると共に、多層基板21の内部には、検出用  
電極33、34に接続された検出用配線43、44を設ける。そして、多層基板21には検出用配線43、44を  
厚さ方向で挟むグラウンド配線50、51を設ける。